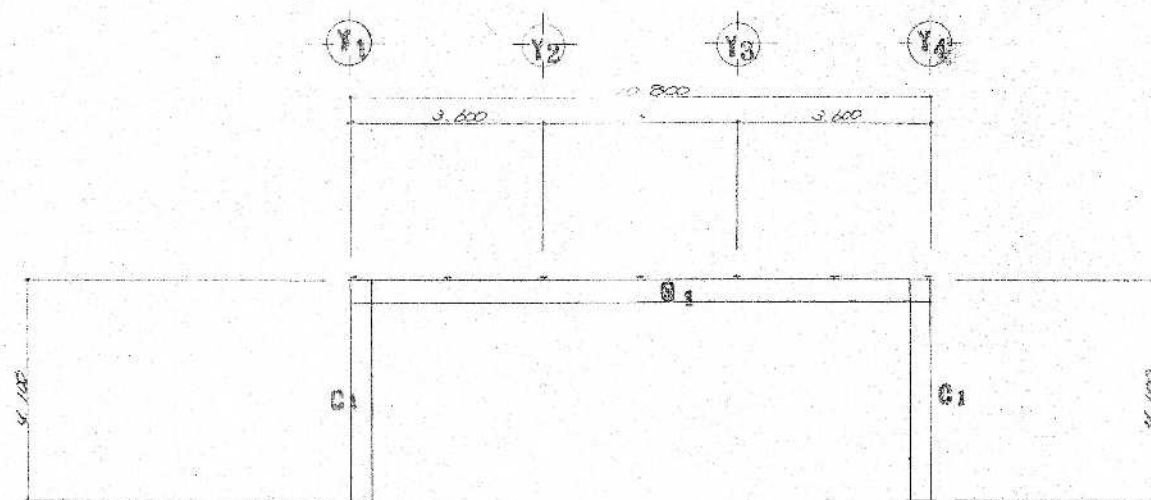
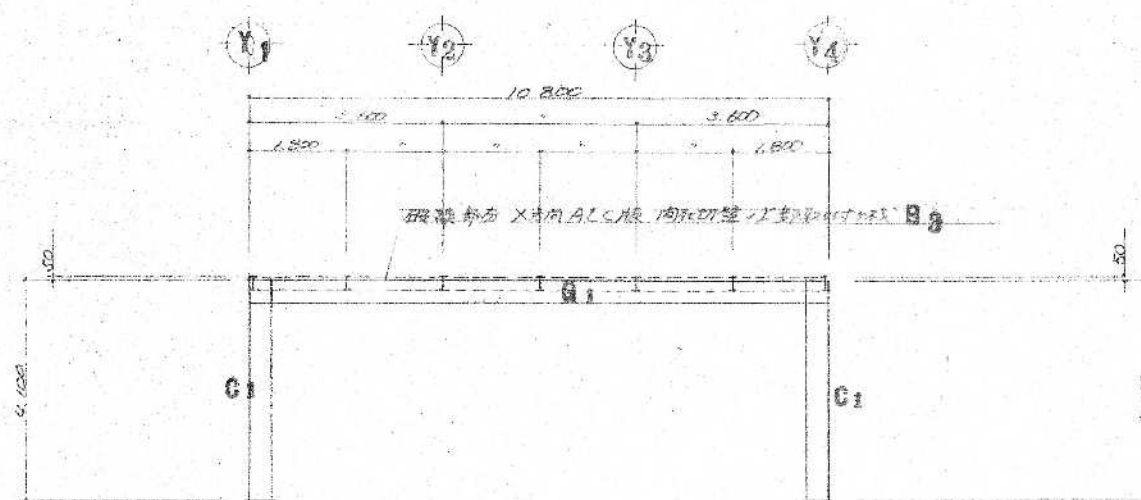


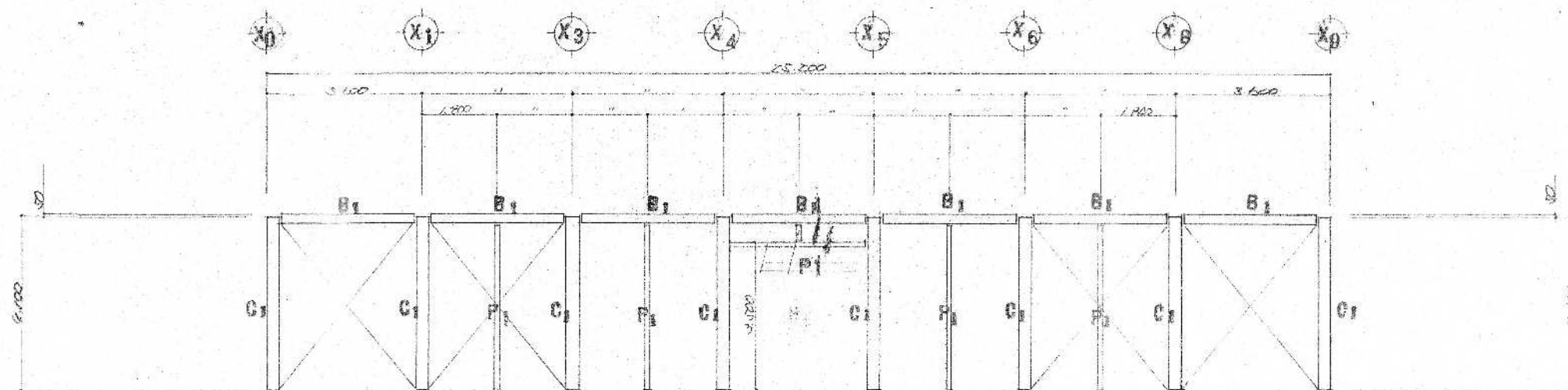
小屋梁伏図 S=1:100



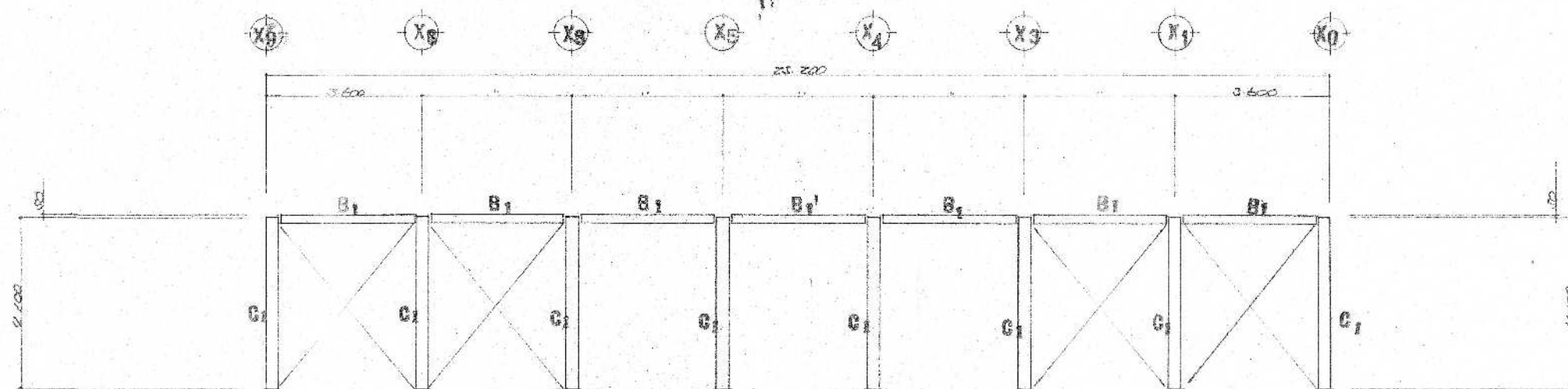
X0-X9通り 軸組図 S=1:100






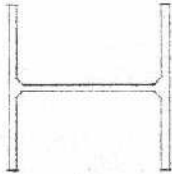



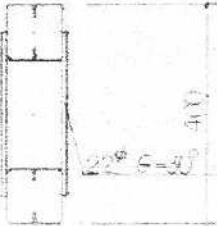
X1-X8通り 軸組図 S=1:100



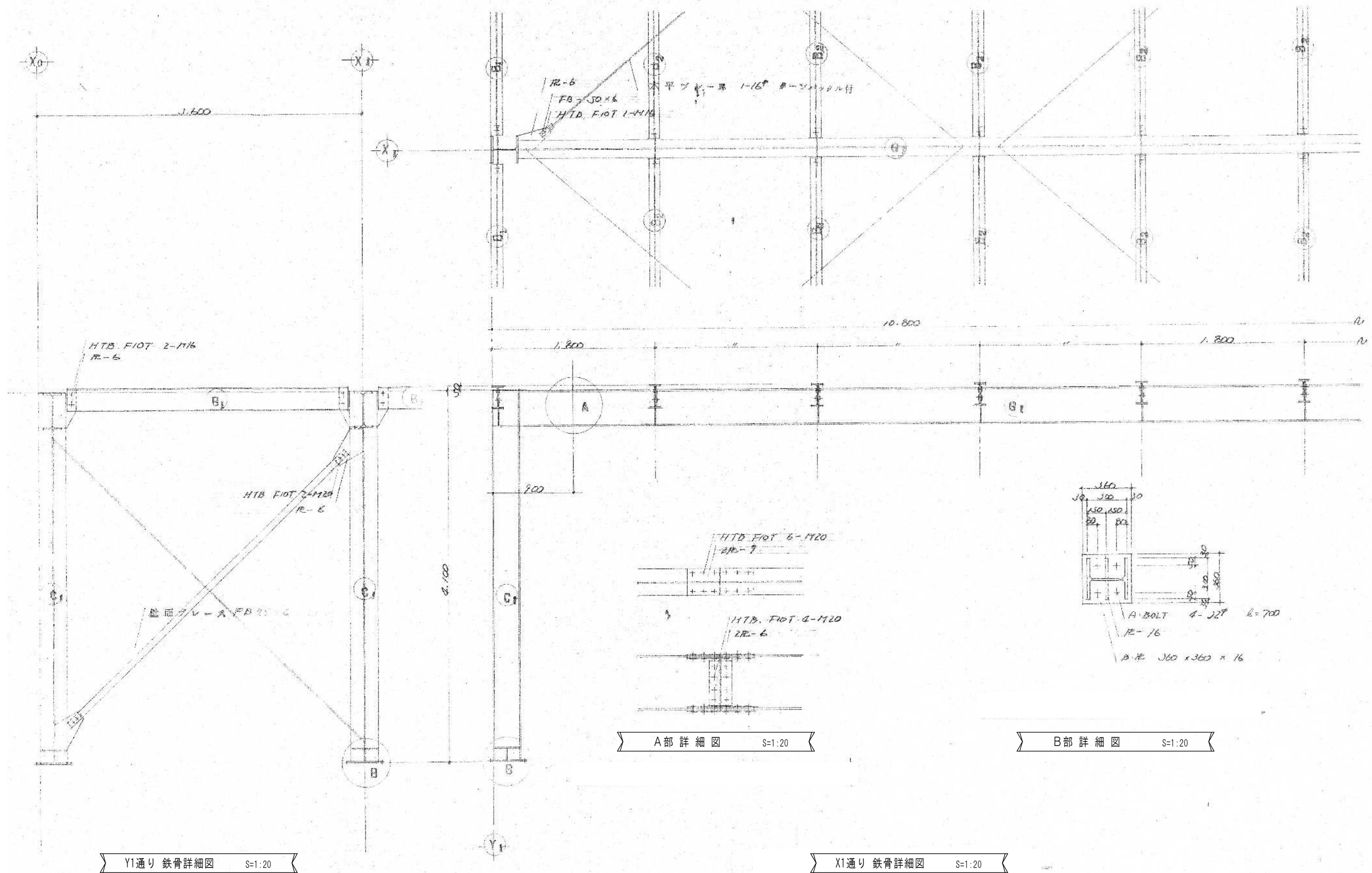
Y1通り 軸組図 S=1:100

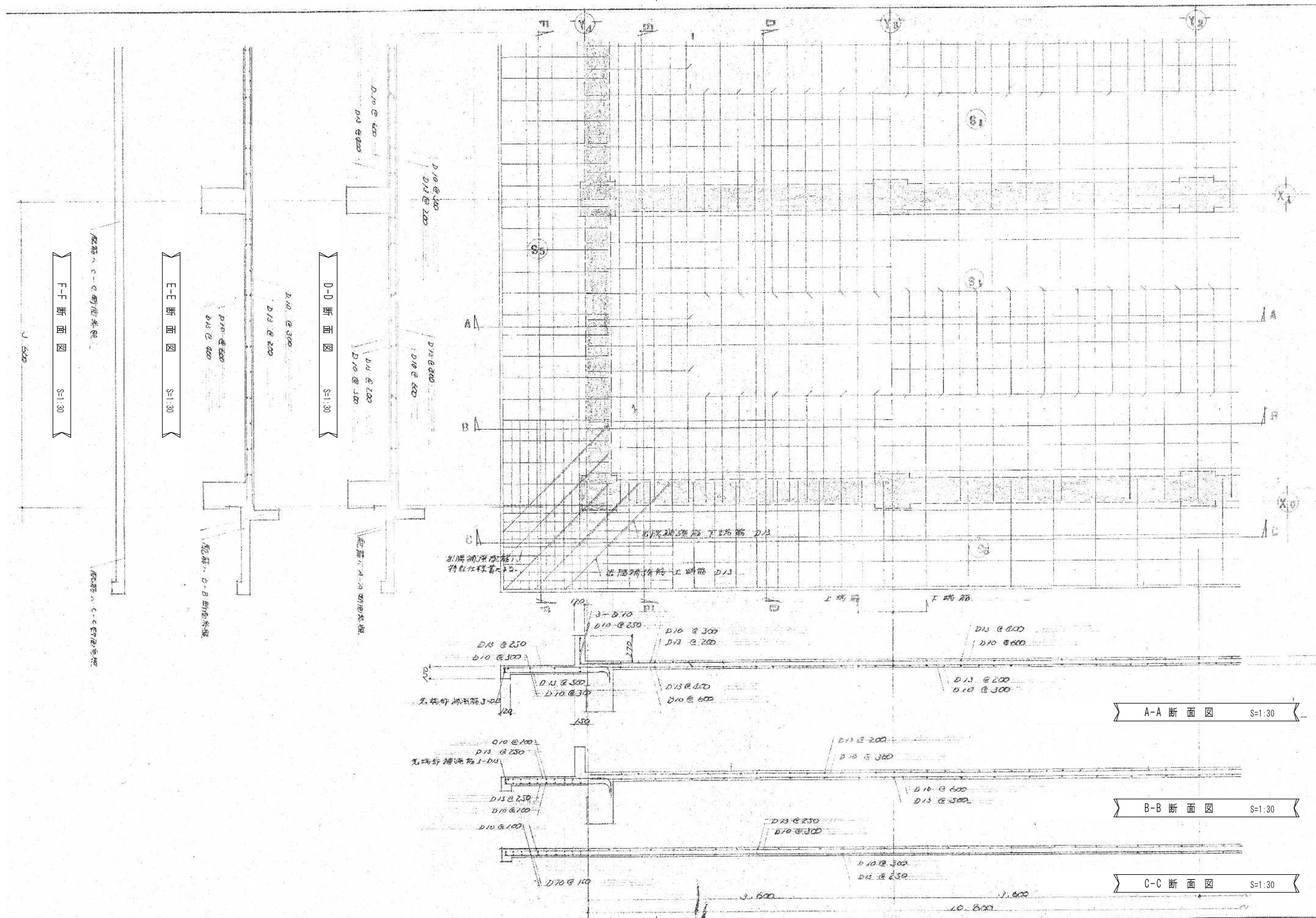


Y4通り 軸組図 S=1:100

						
G1	B1 B2	B3	G1	P1	水平ブレース	壁面ブレース
H-400×200×8×13	H-250×125×6×9	LH-250×125×3.2×4.5	H-300×300×10×15	20-100×50×20×2.3	1-16φ (ターンバックル付)	FB-75×6
耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30	耐火被覆 t=30
						
						G1
						40-100×50×20×3.2

※ : アスベスト含有建材(レベル1)とする。
※含有建材の耐火被覆材はロックウール。





芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

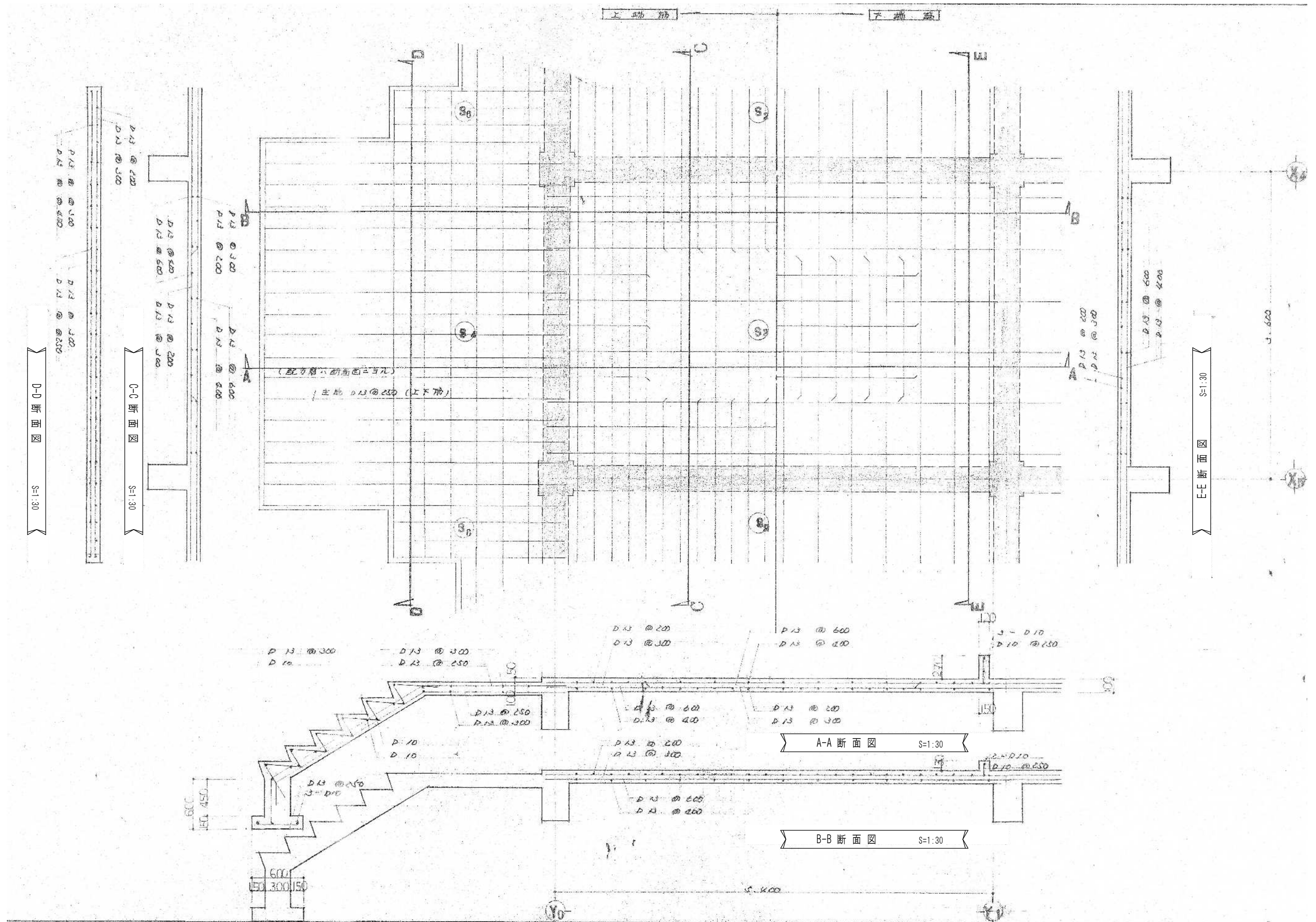
1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

検 図	校 図	製 図

図面名称
(旧金木歴史民俗資料館) スラブ配筋図1

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:30

図面番号
A-62



芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

A あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

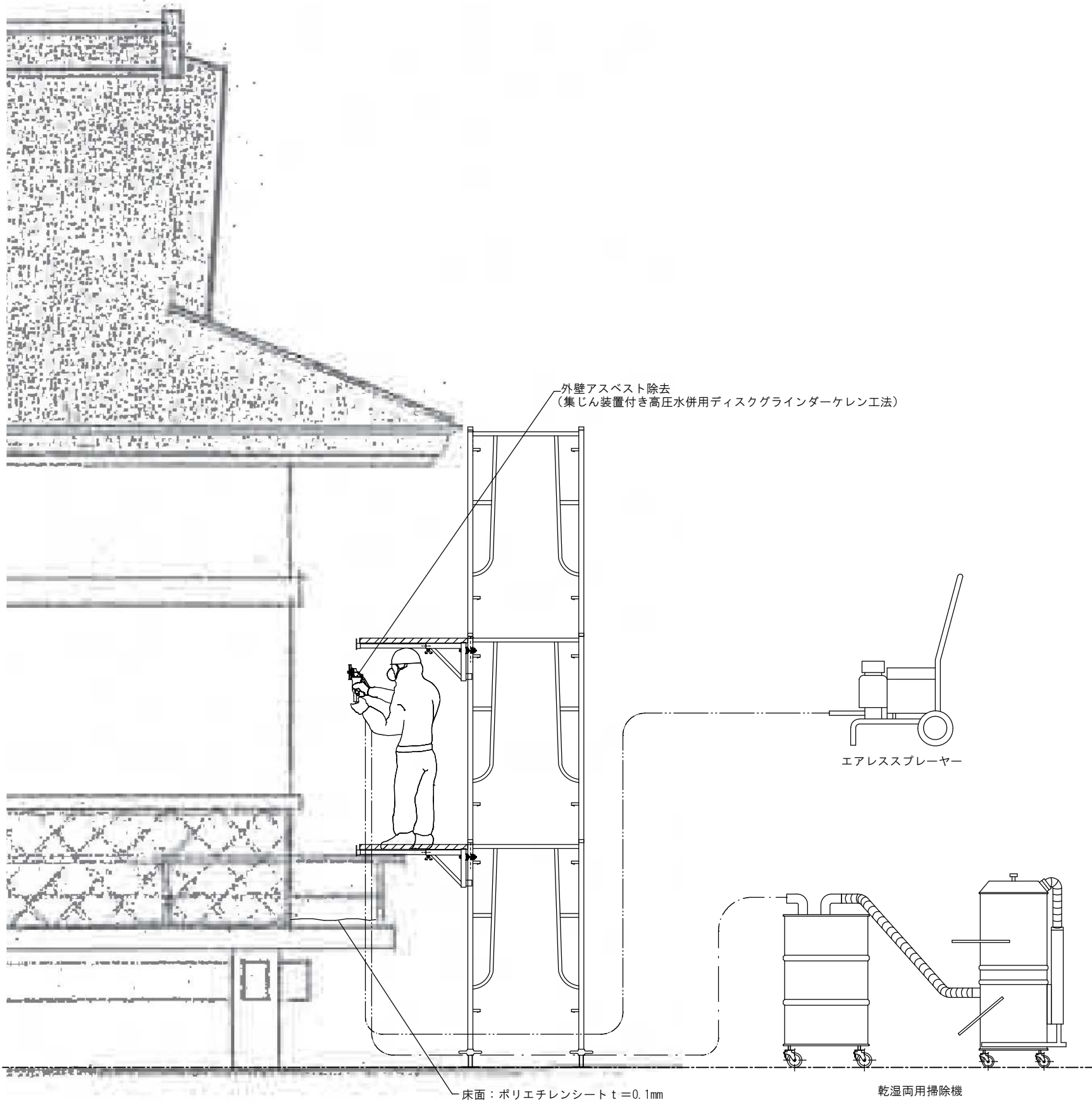
検 図	検 図	製 図

図面名称

(旧金木歴史民俗資料館) スラブ配筋図2

作成年月日
2026年 3月 13日
図面縮尺
S=1:30

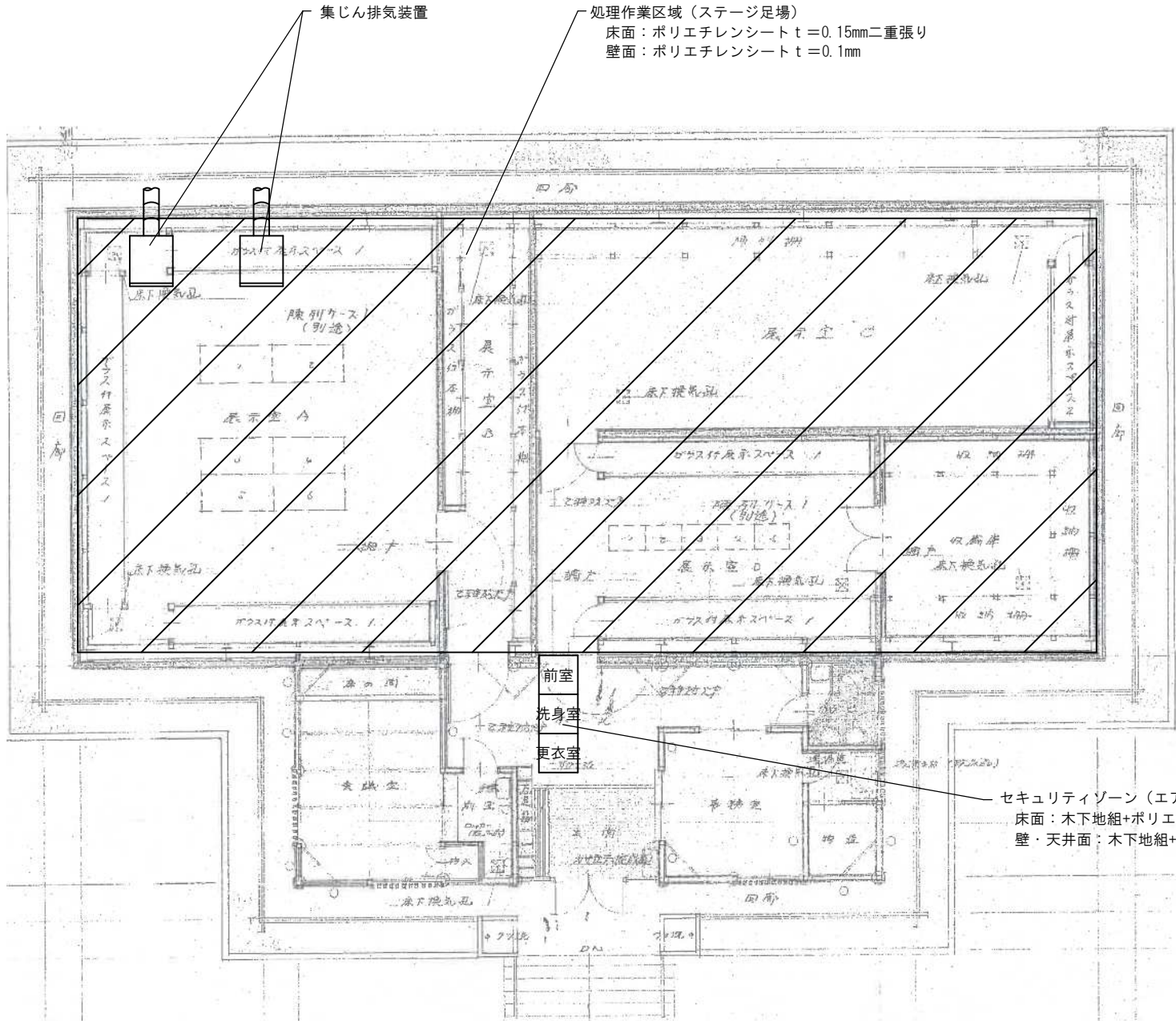
図面番号
A-63



作業区域仮設計画参考図 立面図

(1) 事前調査及び処理計画
(2) 発注者に事前調査の結果等を説明
(3) 資材等の調達・搬入・点検
(4) 養生
(5) 壁面仕上塗材及び床面接着剤除去
(6) 袋詰め
(7) 養生撤去
(8) 清掃
(9) 産業廃棄物の運搬・処分
(10) 検査
(11) 記録
完了

- (1) 事前調査及び処理計画
建築物石綿含有建材調査者による事前調査と処理計画及び処理計画書等を作成する。
- (2) 発注者に事前調査の結果等を説明
事前調査結果と届け出内容を発注者へ説明する。
- (3) 資材等の調達・搬入・点検
①安全衛生設備を調達し、事前に点検をする。
②防護服、呼吸用保護具は国家検定等計画書に基づく作業レベルに応じたものを
予定作業者数より多くの数を準備し、フィルター及び交換備品の確認、点検を実施する。
③使用資材、機材、安全衛生設備等は一時保管場所へ搬入する。
④アスベスト処理作業中である事等の標識は、作業場内外からも周辺住民の見易い所に表示する。
事前調査結果は関係作業者のみならず、周辺住民にも見易い場所へ石綿規則第3条の規定等を掲示する。
⑤処理作業現場外に休憩所を設置する。
夏期作業時には飲料水と塩を用意し、熱中症にも配慮する。
- (4) 養生
床面は、厚み0.10mmのポリエチレンシートで1枚張りをする。
- (5) 壁面仕上塗材
集塵装置付き高圧水併用ディスクグラインダーを用いて、壁面仕上塗材の切削洗浄除去を実施する。
- (6) 袋詰め
高分子吸収ポリマーを混ぜ、アスベスト廃棄用透明ポリ袋で二重密封する。
- (7) 養生撤去
養生材はアスベスト廃棄用透明ポリ袋で密封する。
- (8) 清掃
床面をHEPAフィルター付掃除機等で念入りに清掃する。
- (9) 産業廃棄物の運搬・処分
①石綿廃棄物は、仮保管庫に集積し収集運搬日まで保管する。
②収集運搬車両は最終処分場又は積み替え保管場所まで直行する。
また、落下防止の処置を行うとともに盗難にも注意を払う。
ポリ袋の開封は絶対行わず、破れ等が生じた時は、速やかにテープ等で補修し、
新たにポリ袋に密封する。廃棄物はポリ袋に入ったまま開封せずに埋立処分する。
- (10) 検査
工事記録を作成するとともに、発注者等に工事完了報告をして、工事監理者による完成検査を受ける。
- (11) 記録
作業者記録、作業等記録は、石綿障害予防規則 第35条により40年間保存する。

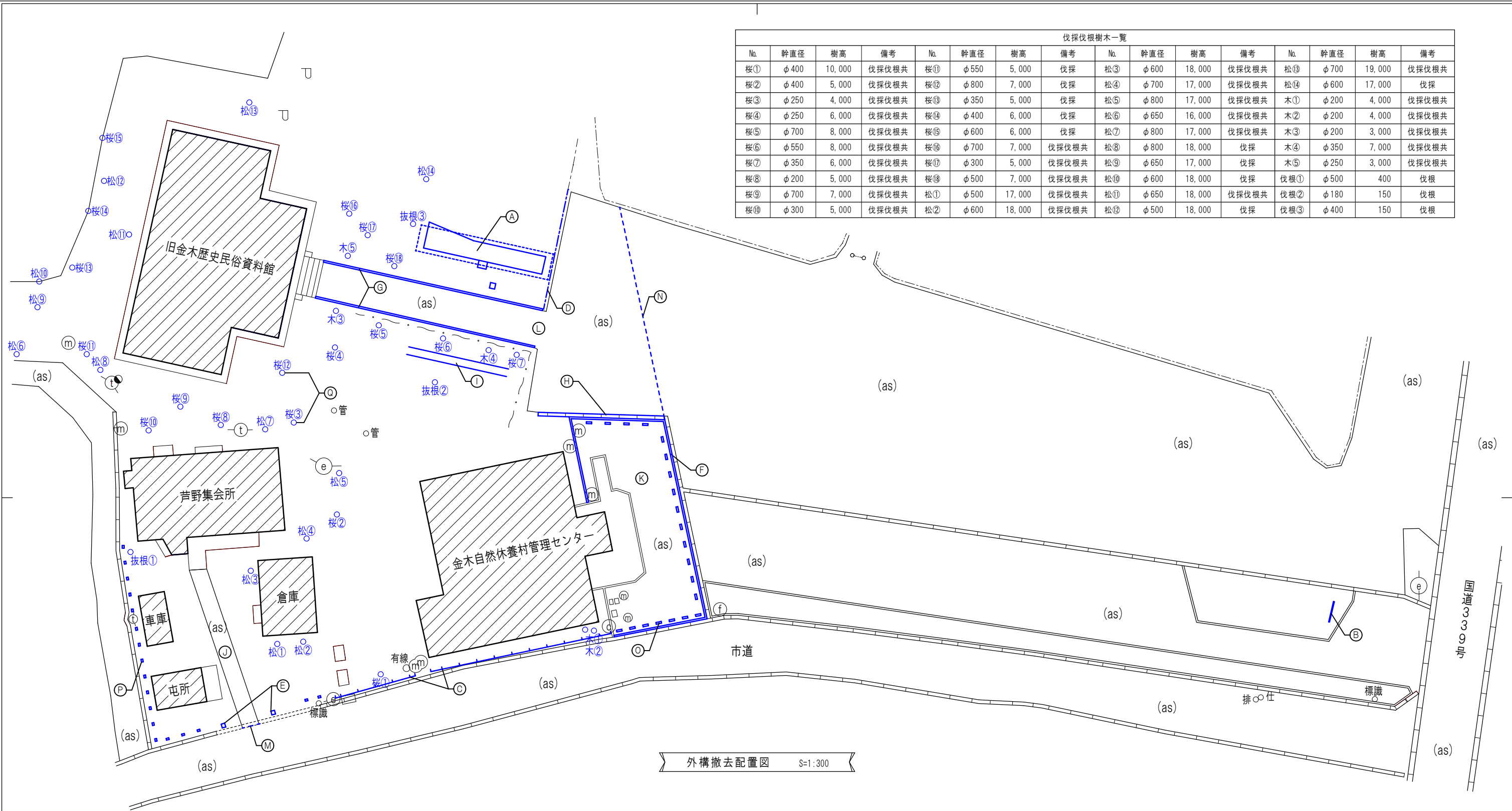


作業区域仮設計画参考図 平面図

吹付けロックウール除去範囲

(1) 事前調査及び処理計画
(2) 発注者に事前調査の結果等を説明
(3) 関係役所等への届出
(4) 資材等の調達・搬入・点検
(5) 仮設足場設置
(6) 作業区域の隔離養生
(7) セキュリティゾーンの設置
(8) 集じん排気装置の設置
(9) 天井材撤去
(10) 仮設足場盛替え
(11) 作業区域の隔離養生
(12) 吹付けロックウール除去
(13) 袋詰め
(14) 粉じん飛散防止処理
(15) 養生材等撤去
(16) 清掃
(17) 特別管理産業廃棄物の運搬・処分
(18) 検査
(19) 記録
完了

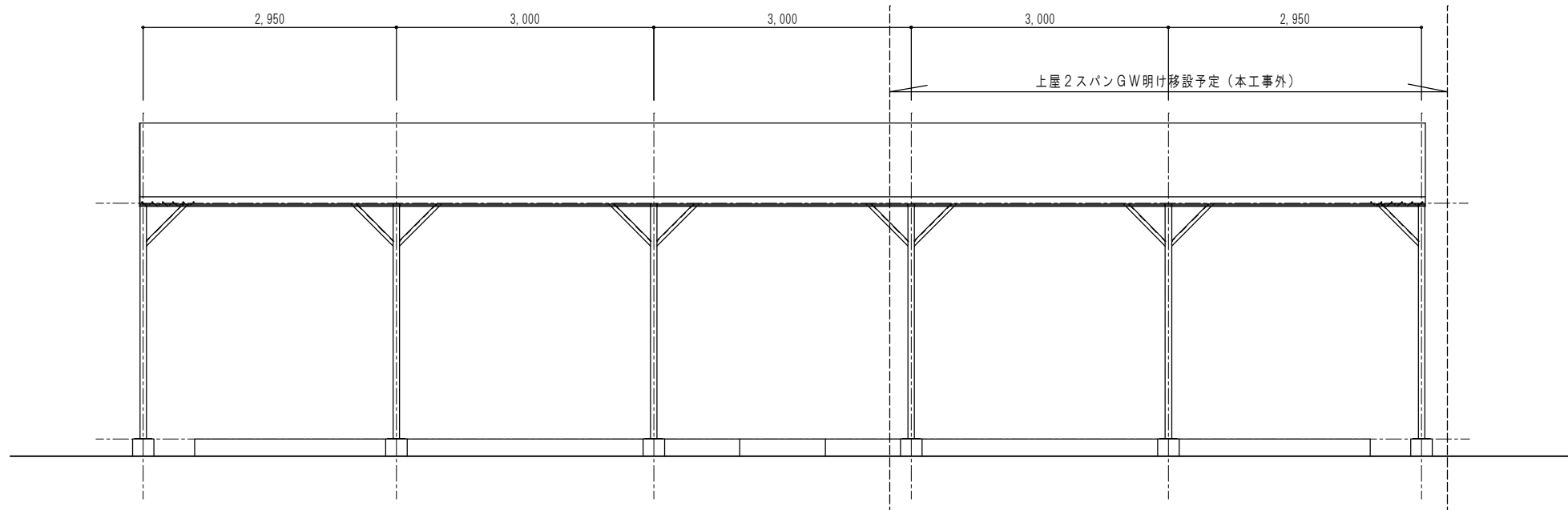
- 事前調査及び処理計画
建築物石綿含有建材調査者による事前調査と処理計画及び処理計画書等を作成する。
- 発注者に事前調査の結果等を説明
事前調査結果と届け出内容を発注者へ説明する。
- 関係役所等への届出
関係役所等に処理工事の届出を行う。
- 資材等の調達・搬入・点検
①安全衛生設備を調達し、事前に点検をする。
②防護服、呼吸用保護具は国家検定等計画書に基づく作業レベルに応じたものを
予定作業者数より多くの数を準備し、フィルター及び交換備品の確認、点検を実施する。
③使用資材、機材、安全衛生設備等は一時保管場所へ搬入する。
④アスベスト処理作業中である事等の標識は、作業場内外からも周辺住民の見易い所に表示する。
事前調査結果は関係作業者のみならず、周辺住民にも見易い場所へ石綿規則第3条の規定等を掲示する。
⑤処理作業現場外に休憩所を設置する。
夏期作業時には飲料水と塩を用意し、熱中症にも配慮する。
- 仮設足場設置
天井下にステージ足場を設置する。
- 作業区域の隔離養生
壁面は厚み0.10mmのポリエチレンシートを張り、
床面は厚み0.15mmのポリエチレンシートを2枚張りつける。
ポリエチレンシートの端末部は粘着テープ等で固定をする。
- セキュリティゾーンの設置
セキュリティゾーン（更衣室・洗身室エアシャワー・前室）を設置し除去作業区域に隔離通路によって接続する。
- 集じん排気装置の設置
石綿繊維が99.97%以上の捕集効率のあるHEPAフィルター（高性能微粒子フィルター）を設置する。
- 天井材撤去
天井材及び下地材を撤去する。
- 仮設足場盛替え
天井材撤去後、床面の養生を撤去し、足場を盛替えのうえ、屋根に手が届く範囲まで足場を設置する。
石綿繊維が99.97%以上の捕集効率のあるHEPAフィルター（高性能微粒子フィルター）を
装備して機種を隔離養生内に設置する。
- 作業区域の隔離養生
足場盛替えの際に撤去した養生材の開口部については、再度ポリエチレンシートにより隔離養生を行う。
- 吹付けロックウール除去
粉じん飛散抑制剤を吹付け後、スクレーパー、ブラシ等で除去する。
区域内のアスベスト粉じん濃度低減の為、必要に応じて気中にもスプレーをする。
- 袋詰め
アスベスト専用黄色ポリエチレン袋に入れた後、透明ポリエチレン袋に入れ二重密封する。
- 粉じん飛散防止処理
作業区域内を一旦清掃し、除去面及び隔離養生材に、
粉じん飛散防止剤をエアレスブレイヤーで吹付ける。その際、気中にも散布する。
- 養生材等撤去
壁面、床面の順に養生撤去し、隔離区域を解除する。養生ポリエチレンシートは、
汚染面が内側になるように折りたたみ、ポリ袋で二重密封する。
- 清掃
床面をHEPAフィルター付掃除機等で念入りに清掃する。
- 特別管理産業廃棄物の運搬・処分
①石綿廃棄物は、仮保管庫に集積し収集運搬日まで
特別管理産業廃棄物管理責任者の管理元で保管する。
②収集運搬車両には他の廃棄物と混載せず、最終処分場には直行する。
落下防止の処置を行うとともに盗難にも注意を払う。
ポリ袋の開封は絶対行わず、破れ等が生じた時は、速やかにテープ等で補修し、
新たにポリ袋に二重密封する。廃棄物はポリ袋に入ったまま開封せずに埋立処分する。
- 検査
工事記録を作成するとともに、発注者等に工事完了報告をして、工事監理者による完成検査を受ける。
- 記録
作業者記録、作業等記録は、石綿障害予防規則 第35条により40年間保存する。



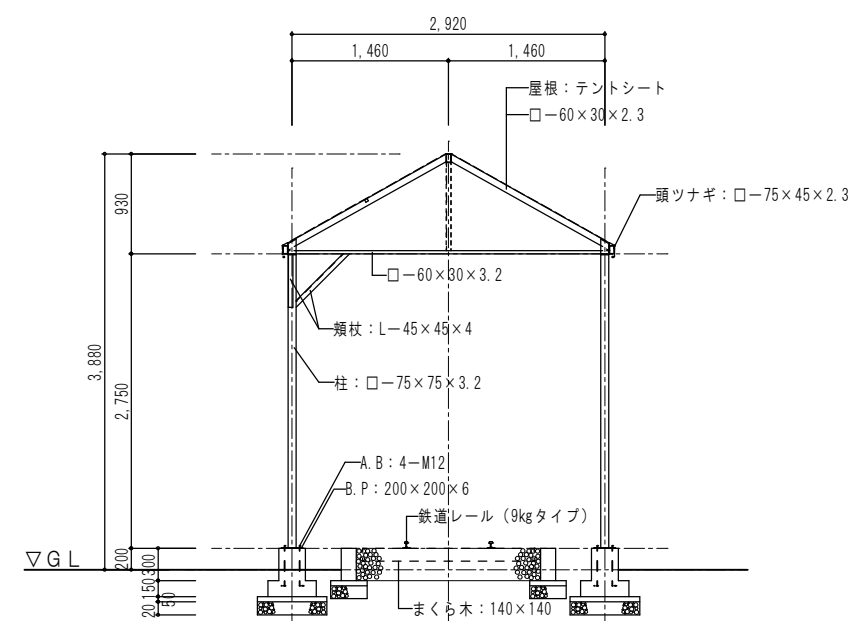
伐採伐根樹木一覧															
No.	幹直径	樹高	備考	No.	幹直径	樹高	備考	No.	幹直径	樹高	備考	No.	幹直径	樹高	備考
桜①	φ 400	10,000	伐採伐根共	桜⑪	φ 550	5,000	伐採	松③	φ 600	18,000	伐採伐根共	松⑬	φ 700	19,000	伐採伐根共
桜②	φ 400	5,000	伐採伐根共	桜⑫	φ 800	7,000	伐採	松④	φ 700	17,000	伐採伐根共	松⑭	φ 600	17,000	伐採
桜③	φ 250	4,000	伐採伐根共	桜⑬	φ 350	5,000	伐採	松⑤	φ 800	17,000	伐採伐根共	木①	φ 200	4,000	伐採伐根共
桜④	φ 250	6,000	伐採伐根共	桜⑭	φ 400	6,000	伐採	松⑥	φ 650	16,000	伐採伐根共	木②	φ 200	4,000	伐採伐根共
桜⑤	φ 700	8,000	伐採伐根共	桜⑮	φ 600	6,000	伐採	松⑦	φ 800	17,000	伐採伐根共	木③	φ 200	3,000	伐採伐根共
桜⑥	φ 550	8,000	伐採伐根共	桜⑯	φ 700	7,000	伐採伐根共	松⑧	φ 800	18,000	伐採	木④	φ 350	7,000	伐採伐根共
桜⑦	φ 350	6,000	伐採伐根共	桜⑰	φ 300	5,000	伐採伐根共	松⑨	φ 650	17,000	伐採	木⑤	φ 250	3,000	伐採伐根共
桜⑧	φ 200	5,000	伐採伐根共	桜⑱	φ 500	7,000	伐採伐根共	松⑩	φ 600	18,000	伐採	伐根①	φ 500	400	伐根
桜⑨	φ 700	7,000	伐採伐根共	松①	φ 500	17,000	伐採伐根共	松⑪	φ 650	18,000	伐採伐根共	伐根②	φ 180	150	伐根
桜⑩	φ 300	5,000	伐採伐根共	松②	φ 600	18,000	伐採伐根共	松⑫	φ 500	18,000	伐採	伐根③	φ 400	150	伐根

外構撤去配置図 S=1:300

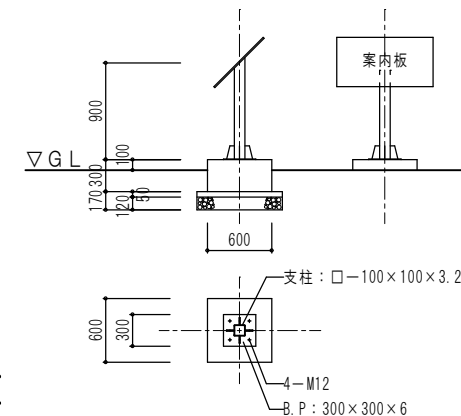
外 構 撤 去 リ ス ト															
記号	名称	仕様	数量	記号	名称	仕様	数量	記号	名称	仕様	数量	記号	名称	仕様	数量
Ⓐ	屋外展示物	上屋、基礎、レール、貨車、丸太 ※一部上屋移設(本工事外)	1 基	Ⓔ	コンクリート製門柱	アスベスト含有(A-69図示)	1 門	Ⓜ	アスファルト舗装	アスファルト舗装撤去	34 ㎡	Ⓟ	フェンス基礎	300×200×500	18 個
				Ⓕ	境界ブロック	170～150×200×600	52 m	Ⓨ	アスファルト舗装	アスファルト舗装撤去	57 ㎡	Ⓡ	樹木	伐採・伐根	一覧参照
Ⓑ	木製看板		1 基	Ⓖ	境界ブロック	170～150×200×600(2列)	48 m	Ⓘ	アスファルト舗装	アスファルト舗装撤去	350 ㎡				
Ⓒ	木塀	木塀+基礎	27.3 m	Ⓗ	落し蓋敷U型側溝	W=450	14 m	Ⓜ	カッター入	アスファルトカッター入れ	2 m				
Ⓓ	擬木チェーン柵	擬木:H=1,200 チェーン(SUS304):L=1,000(9カ所)	10 本 9 m	Ⓘ	鉄道レール	レール:9kgレール(11m×2連)	22 m	Ⓝ	カッター入	アスファルトカッター入れ	20 m				
						木製枕木:150×120×1,500	18 本	Ⓞ	コンクリートブロック	150×200×600	21 個				



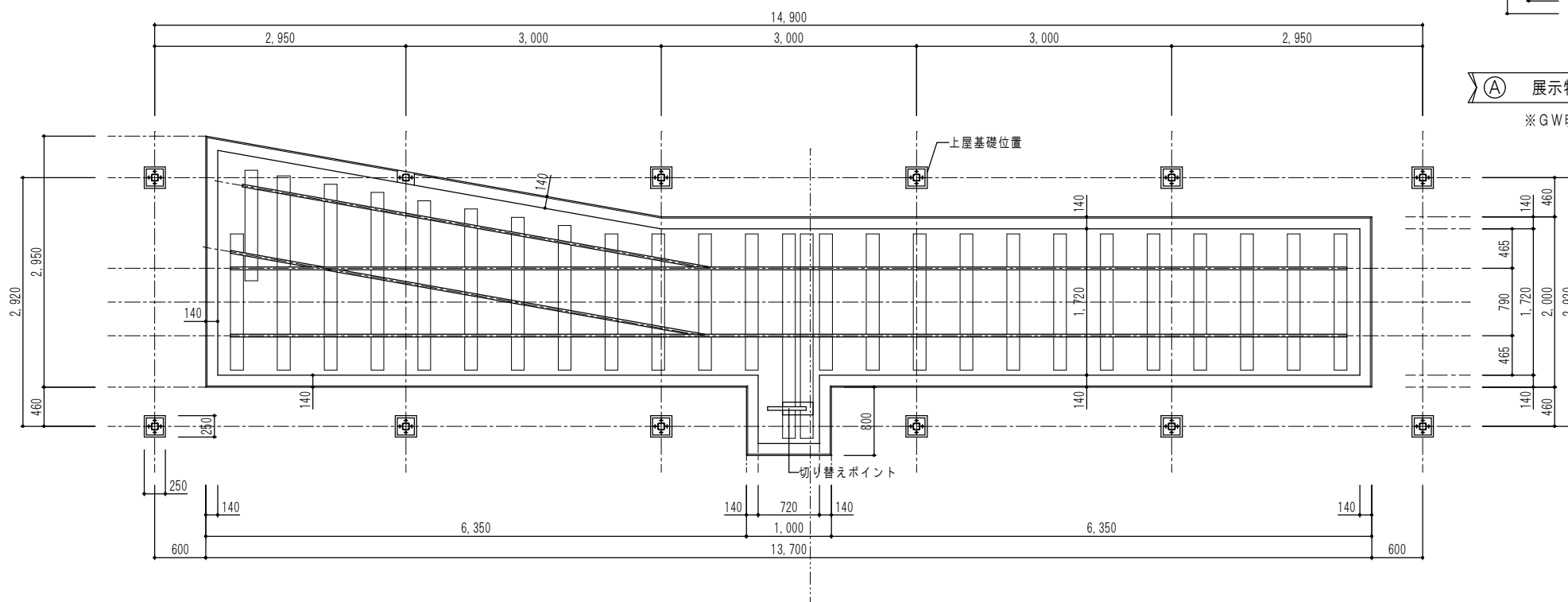
① 屋外展示物上屋姿図 S=1:50



① 屋外展示物上屋姿図 S=1:50



① 展示物案内板詳細図 S=1:50



※鉄道レール (9kgタイプ) 13,300+5,500=18.8m
まくら木: 140×140×L1,600 20本
まくら木: 140×140×L2,200 7本

① 屋外展示物平面図 S=1:50



貨物 車体長: 1,400×車体幅: 1,000×4車(重量: 0.8t/車)
丸太 L=3,000×φ300×18本

① 貨車及び丸太 S=NON

芦野集会所・倉庫・車庫・屯所・金木自然休養村管理センター
・旧金木歴史民俗資料館 解体工事

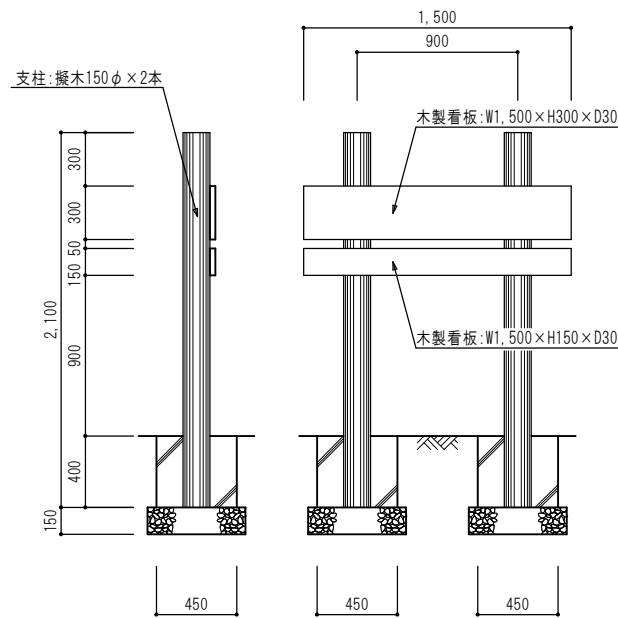
あすなろ設計企画
〒037-0012 五所川原市大字水野尾字清川1-3
TEL 0173-35-0075 FAX 0173-35-0288

1級建築士事務所 青森県 A1-708号
1級建築士 大臣登録 第206422号
管理建築士 小田桐 正繁

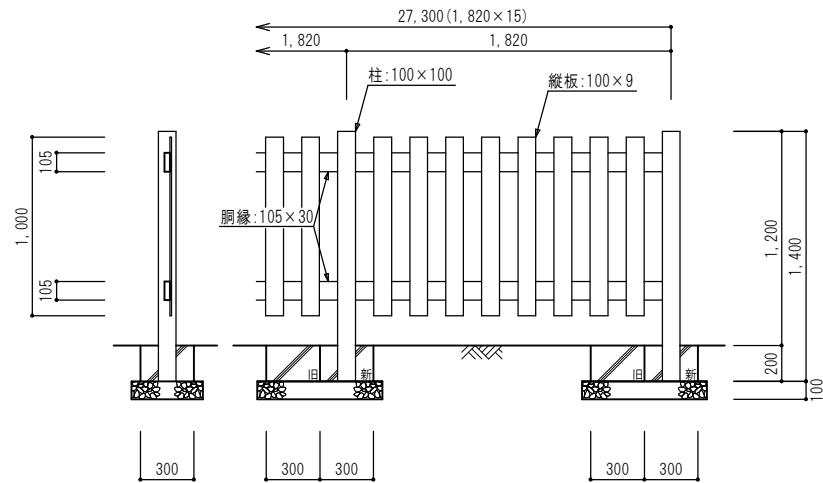
検 図	検 図	製 図	図面名称
			外構撤去図 1

外構撤去図 1

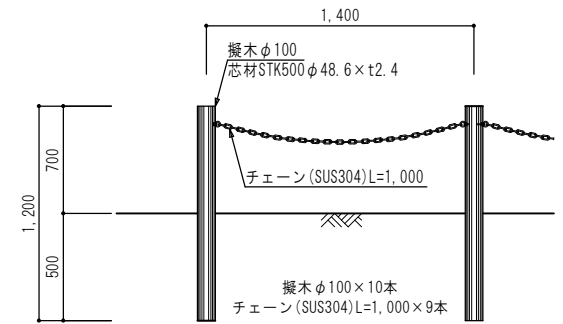
作成年月日 2026年 3月 13日	図面番号 A-68
図面縮尺 S=1:50	



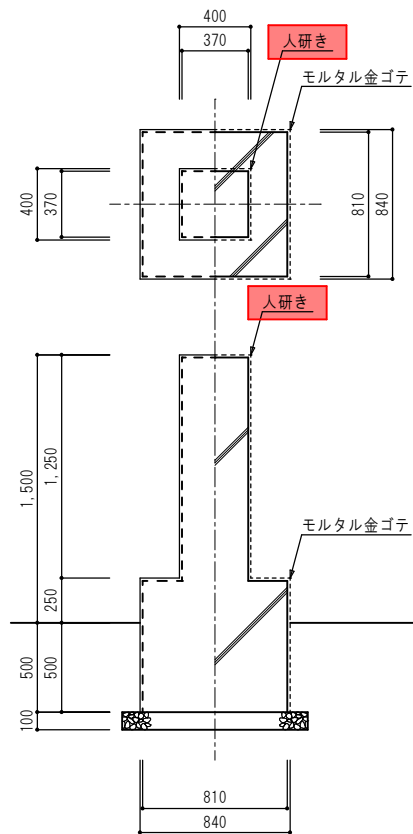
② 木製看板詳細図 S=1:30



③ 木塀詳細図 S=1:30

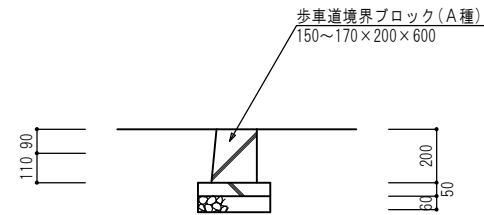


④ 擬木チェーン柵詳細図 S=1:30

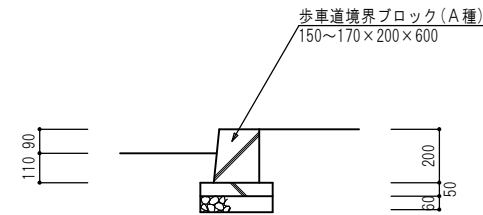


：アスベスト含有建材(レベル3)とする。

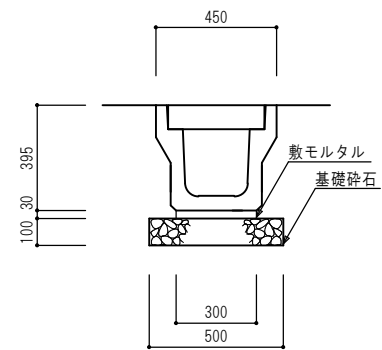
⑤ コンクリート製門柱図 S=1:30



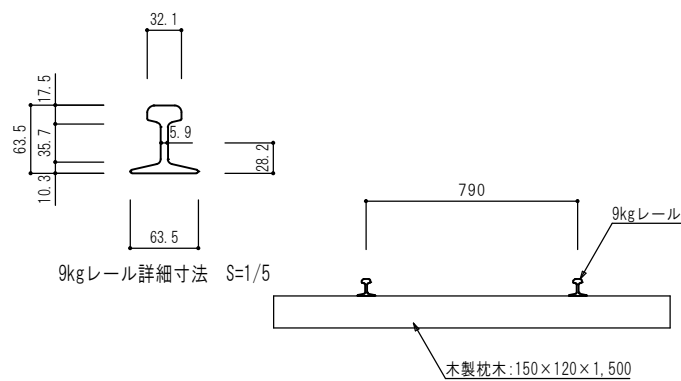
⑥ 境界ブロック断面図 S=1:20



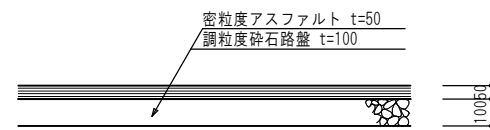
⑦ 境界ブロック断面図 S=1:20



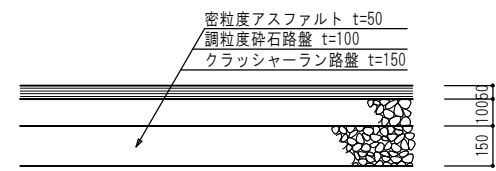
⑧ 落ち蓋式U型側溝断面図 S=1:20



⑨ 鉄道レール断面図 S=1:20



⑩ アスファルト舗装詳細図 S=1:20



⑪ アスファルト舗装詳細図 S=1:20